News Release

2026年6月4日

各 位

会社名　　株式会社フライヤー
代表者名　代表取締役CEO 大賀康史
（コード番号:323A 東証グロース市場）
問合せ先　取締役CFO 望月剛
（TEL 03-6212-5115）

「flier要約読書会」の企業導入事例公開に関するお知らせ
～実際の活用成果の可視化を通じた、法人向け人材育成支援の提供価値向上へ～

本の要約サービス「flier（フライヤー）」を運営する株式会社フライヤー（以下「当社」）は、1冊10分の要約を活用した対話型プログラム「flier要約読書会」に関し、実際の企業における導入事例およびその成果をまとめた広報資料を、本日公開いたしましたのでお知らせいたします。

当社は、2026年4月1日の「flier要約読書会」の本格始動に伴い、先行導入企業における具体的な成果や事例の公表を後日予定しておりました。本件は、かねてより予告していた事例公開となるものです。なお、本プログラムの概要や中長期的な成長戦略における意義等につきましては、2026年4月8日付開示資料「『flier要約読書会』本格始動のお知らせ」を併せてご参照ください。

本日公開いたしました事例では、大鵬薬品工業株式会社およびパナソニック　ホールディングス株式会社における具体的な活用方法を紹介するとともに、参加者満足度88%を記録した定量的な成果等を公表しております。実際の組織内において本プログラムが従業員の皆様の自律的な学びや社内コミュニケーションの活性化に寄与していることを実証する内容となっており、こうした実践的な活用成果の発信は、人的資本経営を推進されている多くの企業様における導入検討を強力に後押しするものと考えております。

本件が当期（2027年2月期）の連結業績に与える具体的な影響は、2026年4月8日公表の通り現時点では未確定ですが、こうした導入事例の積み上げを通じた法人事業の拡大は、中長期的な企業価値向上を牽引するものと考えております。詳細については、別添の広報資料をご参照ください。

以 上

【添付資料】 プレスリリース：
「10分の要約」が組織の対話を劇的に変える！
参加者の約9割が満足を実感した「flier要約読書会」
大鵬薬品工業株式会社、パナソニック ホールディングス株式会社の実施事例を公開

報道資料

2026年6月4日

「10分の要約」が組織の対話を劇的に変える！
参加者の約9割が満足を実感した「flier要約読書会」
大鵬薬品工業株式会社、パナソニック ホールディングス株式会社の実施事例を公開

累計会員数132万人を突破した本の要約サービス「flier」を運営する株式会社フライヤー（本社：東京都千代田区、代表取締役CEO　大賀康史）が提供する「flier要約読書会」は、準備不要で参加可能。1冊10分で読める「要約」を活用した新しい形の読書会です。

昨今の人的資本経営において、従業員のエンゲージメント向上は最重要課題の一つです。しかし、多くの組織では「対話のきっかけ」作りや、多様化する組織における学びや悩みの「共通言語」を通じた心理的安全性の向上に苦慮しています 。

フライヤーが提供するのは、単なる読書体験ではなく、要約という共通言語を用いた「組織の対話インフラ」です。大鵬薬品工業株式会社やパナソニック ホールディングス株式会社での成功事例を皮切りに、累計1,300社を超える導入企業の成長を、インプットとアウトプットの両面から支援してまいります 。



■「要約読書会」3つの特徴

1. 準備ゼロで参加可能。10分の要約が「共通言語」を作る
従来の読書会に必須の事前読書の負担をなくし、開始直後の10分で全員が同じ要約を読みます。情報の格差がない状態で対話を始めるため、心理的安全性が高く、密度の濃いディスカッションが可能です。

2.要約4,300冊以上を提供、累計法人導入社数1,300社を超えるflierならではの選書
要約と組織の悩みを掛け合わせ、組織の“いま”の課題に効く、4,300冊以上の要約知見を活かしたセレクト。単なる教養としての読書ではなく、現場の課題解決やコミュニケーションに繋がる、リアルタイムの学習体験を構築します。

3. 多角的な視点による「知見のアップデート」
一つの要約に対し、職種や立場の異なる参加者が意見を交わすことで、一人では気づけなかった「行間の意味」や「実践のヒント」の気づきをアップデート。本の知見と、参加者の主観的な解釈を掛け合わせる場を提供します。

報道資料

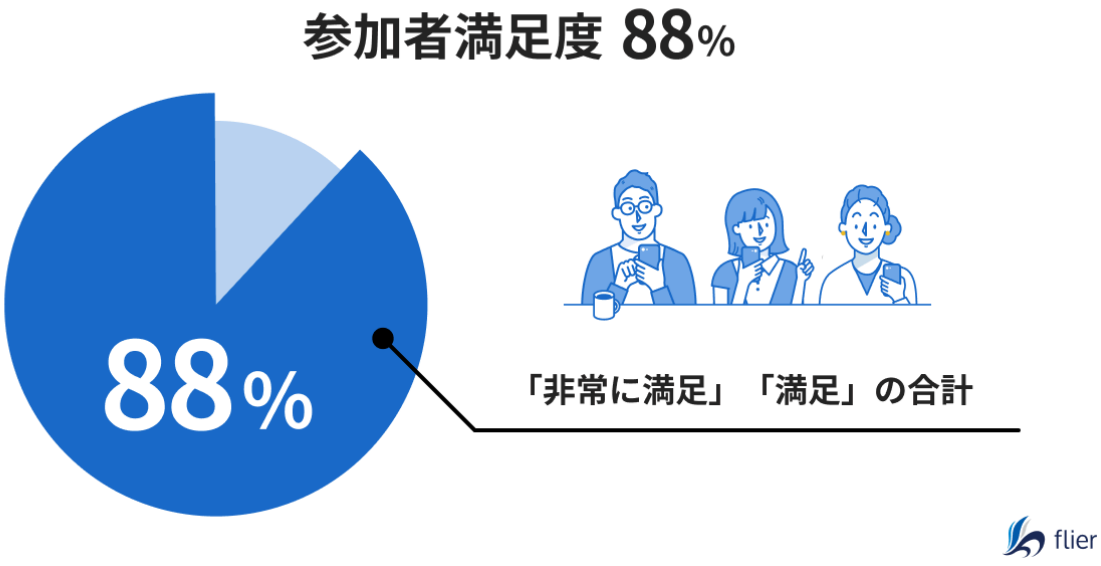
2026年6月4日

詳細・お申込みはこちらから：https://biz.flierinc.com/service/dokushokai

■開催実績とアンケート結果

2026年4月より本格始動した「flier要約読書会」は、複数企業で実施したなかで、極めて高い評価をいただいています。今回は、大鵬薬品工業株式会社、パナソニック ホールディングス株式会社における実施実績と、参加者から得られた高い満足度をベースに、情報の洪水が加速するAI時代に求められる新たな読書会を軸にした組織開発の可能性を提示します。

参加者満足度：88%（「非常に満足」「満足」の合計）



主な参加者の声：

「本という共通言語を介したことで、対話がスムーズだった」
「普段話さない他部署のメンバーの本音や価値観を知る良いきっかけになった」
「普段感じている悩みを共有し相談する機会が少なく、読書会はその場所としても機能していた」

■大鵬薬品工業株式会社・担当者様コメント

弊社では、従業員同士の対話の質と学び続ける土壌づくりを重要なテーマとしています。その実現に向け、対話文化の醸成の一環として「要約読書会」を実施しました。本の内容をきっかけに対話することで、参加者が自分では気づかなかった視点に出会い、理解を深め合う場となりました。また、普段接点の少ないメンバーや部門間においても対話の機会が交流を生み、価値観の共有や多様な視点の交換が進んだ点も印象的でした。今後も継続的に実施し、対話を起点とした学びの文化を育てていきたいと考えています。

事例記事はこちら：https://biz.flierinc.com/bizcase/taiho

■パナソニック ホールディングス株式会社・担当者様コメント

会社全体が変革期を迎える中、私たちが担当する生産技術開発の部門もこれまで以上のスピードが求められるようになり、メンバー間に不安や認識のギャップが生じやすくなっています。そこで、その不安を本音で共有し、前向きなエネルギーに変える場としてflier要約読書会を企画しました。要約を共通言語にすることで“問い”が立ちやすくなり、役職や立場を越えた対話が活性化しました。管理職の自己開示も進み、心理的安全性と

チームの一体感が高まったとともに、若手の主体的な行動やキャリア形成への意欲が喚起されたと感じています。今後も多様なテーマで対話の機会を増やし、メンバー間の繋がりを活性化していきたいと考えています。

事例記事はこちら：https://biz.flierinc.com/bizcase/panasonic

＊

これらの結果から、要約が単なる時短ツールではなく、良質な学びとコミュニケーションを引き出すツールであること、またflier要約読書会が現代の多忙なビジネスパーソンにとって、対話を通じて「インプット・アウトプットの両輪」を最短で回すことのできる場になることも証明されています。

■今後の展開

株式会社フライヤーは、今回の事例をモデルケースとし、法人向けサービス「flier business」の付帯プログラムとして「要約読書会」の提供を本格的に拡大してまいります。

今後は、AI時代に求められる「キャリア自律」「1on1」や「ウェルビーイング」など、時代に即したテーマをカテゴライズ。単なる知識のインプットに留まらず、個人と組織が共に成長し、幸せな人生を切り拓くための「知のプラットフォーム」としての役割を強化してまいります。

本の要約サービス「flier」アプリのダウンロードはこちらから
App Store：https://apps.apple.com/jp/app/id1022261165
Google Play：https://play.google.com/store/apps/details?id=com.flierinc.flier

対応環境についてはこちらをご覧ください
https://www.flierinc.com/doc/devices

ビジネス書**1**冊の大筋を**10**分で理解できる、本の要約サービス「**flier**（フライヤー）」
要約は**4,300**冊超え、ビジネスパーソンの“スキマ時間”活用に一役

本の要約サービス「**flier**」
flierは、1冊10分で読める「本の要約サービス」です。ビジネス書の新刊や話題のベストセラー、名著の要約をウェブ、アプリで毎日公開。AIを使った音声版もあります。収録書籍数は4,300冊超、累計会員数は132万人を突破しました（2026年5月現在）。
その他、オンラインコミュニティ「flier book labo」や、全国の書店店頭でflierの要約ページをQRコードで“立ち読み”できるコラボフェアも展開中です。 ※QRコードの商標はデンソーウェーブの登録商標です。
https://www.flierinc.com/

法人版サービス「**flier business**」
flier businessは、企業が人材育成や福利厚生に本の要約を活用できる法人向けサービスです。2019年にflier法人版（2023年に名称変更）として提供開始。コロナ禍を境に集合研修が難しくなった法人企業を中心に、社員教育の一環として契約する企業が増え続け、累計法人導入社数1,300社を突破。
要約から得た学びや気づきをメモ・共有できる「学びメモ」、おすすめ要約を選書・プレイリスト化できる「読書プログラム」等をご利用いただけます。
https://biz.flierinc.com/

組織の“成長組織スコア”を可視化する「**flier**成長組織ナビ」
flier成長組織ナビは、従業員一人ひとりの成長環境を確保するための要素を独自に調査・分析し、従業員と企業を成長に導く新しい概念のサーベイです。「制度・関係性・循環・学びの姿勢・成長実感」という5つの項目か

ら、「成長組織スコア」を構成。事業成長や人材成長と連結する本質的な要素を把握できる形で、人が育ち成長する“成長組織”への変革を支援します。
https://growthnavi.flierinc.com/

■株式会社フライヤー　会社概要
フライヤーは、「ヒラメキあふれる世界をつくる」をミッションに、変化が激しい現代において、発想力が求められるビジネスパーソンのための「知」を軸とした様々な事業を創っていきます。
＜実績＞
・日本の人事部「HRアワード2021」プロフェッショナル部門の人材開発・育成部門で最優秀賞を受賞
・「BOXIL SaaS AWARD」eラーニング部門で5季連続「Good Service」を受賞
・本を通じてあらゆる人が知や教養を深め、読書や本の文化の裾野を広げることに貢献している点を評価され「2023年度グッドデザイン賞」受賞
・「クローズアップ現代＋」「おはよう日本」「ワールドビジネスサテライト」等、紹介多数

社名	株式会社フライヤー	設立	2013年6月4日
代表	代表取締役CEO 大賀康史	従業員数	54名（2026/6/1）
本社	東京都千代田区一ツ橋1-1-1　パレスサイドビル8F		
事業内容	本の要約サービス「flier（フライヤー）」の開発・運営（https://www.flierinc.com/）		
サービスプランと月額料金	＜flier business＞ 100アカウント月額105,600円（税込）※別途初期費用 ＜flier個人利用＞ ゴールドプラン2,200円、シルバープラン550円、無料プラン（税込） ゴールドと学割は全ての書籍の要約文が読み放題、シルバーは毎月5冊まで読める		

報道各位からのお問い合わせ先
株式会社フライヤー プロモーション担当：桑田
TEL：03-6897-5918　MAIL：pr@flierinc.com